

令和5年度第1回伊賀市島ヶ原財産区管理会会議録

開催日時 令和5年7月26日(水) 午後1時25分から午後2時10分
出席者 山菅管理会会長、松永副会長、橋本委員、川畑委員、川北委員、
上原委員
井戸支所長、森岡、田槿
欠席者 川委員

1. 開会 支所長

皆さんこんにちは。どうもありがとうございます。少し時間より早いですが、委員の皆さんお揃いですので、始めさせていただきます。

毎日暑い日が続いておりますけども、皆様体調の方は大丈夫でしょうか。この後も山の方へ行っていただきますので、ありがとうございます。

それでは只今から、令和5年度第1回伊賀市島ヶ原財産区管理会を開催いたします。式次第に沿って進めさせていただきます。

会議次第の2会長あいさつ、山菅会長よりお願いします。

2. 会長あいさつ

改めまして、皆さんこんにちは。今も支所長の話にありましたが、毎日暑い日が続いております。年齢的にみて皆さん決して若い方ではないと思います。草刈り等の出会いもあろうかと思いますが体調には十分ご留意願いたいと思います。

本日は、議題が2本あります。皆さんよろしくお願いいたします。

(支所長) ありがとうございます。それでは、これ以降の進行については伊賀市島ヶ原財産区管理会条例第5条第2項に基づきまして、山菅会長にお願いします。どうぞよろしくお願いします。

(会長) 簡潔に会議を進めていきたいと思いますのでご協力をよろしくお願いします。

本日は川委員が欠席で、出席委員が6名です。会議が成立していることをご報告申し上げます。

3. 会議録署名委員の指名について

(会長) 会議録の署名委員の指名についてですが、私から指名させていただきます。委員名簿の順番から上原委員と川畑委員にお願いします。

後日、会議録が出来ましたら署名をよろしくお願いいたします。

5. 議事

(会長) それでは、議事に入っていきたいと思います。

まず、同意議案ですが、議案第1号「令和4年度伊賀市島ヶ原財産区特別会計決算について」を議題とします。事務局、説明をお願いします。

(支所長) この議案につきましては、伊賀市議会に9月に決算審査ということで提出させていただく資料です。

決算書7ページ、8ページをお開きください。事項別明細書です。

歳入第1款財産収入は予算額2千9百58万8千円に対し、調定額、収入済額ともに2千9百58万7千993円です。第1項財産運用収入は第1目財産貸付収入で予算額2千9百28万6千円に対し、調定額、収入済額ともに2千9百28万5千円です。主な貸付先は、株式会社丸末にゴルフ場用地として126ヘクタールを2千4百万円で、ジャパンプロジェクト6合同会社に太陽光発電用地として3万4千㎡を2百49万円で、MCSにリサイクル施設用地として2百9万8千2百円などを含めこの金額となります。第2目利子及び配当金では予算現額30万2千円に対し、調定額、収入済額ともに30万2千993円で財産区基金の利子です。

次に第2款第1項第1目繰越金は予算現額2百16万1千円に対し、調定額、収入済額ともに2百16万1千364円です。

次に第3款諸収入ですが、第1項第1目預金利子は予算額2万3千円に対し、調定額、収入済額ともに7千420円でした。

以上歳入合計として、予算現額3千1百77万2千円に対し、調定額、収入額ともに3千1百75万6千777円でした。

続けて歳出について説明させていただきます。次のページ、9ページ、10ページをお開きください。

第1款総務費第1項総務管理費第1目一般管理費では、予算現額2千2百30万4千円に対し、支出済額2千1百95万2千572円で不用額は35万1千428円です。支出済額の内訳として備考欄をご覧ください、一般管理経費として2千37万3千803円で、その主なものは、当管理会の会長、副会長、委員報酬で23万円。島ヶ原財産区基金積立金で1千4百85万5千円を積み立てております。決算年度の基金の残高は、現在、有価証券1億2千万円、現金1億6千4百50万9千円を有しております。

続けて一般会計繰出金として、5百28万8千803円です。内容は、三国塚林道工事費の償還金、社会福祉協議会、外灯のLED化への費用に支出させていただきました。

会計年度任用職員については、1名分、1百57万8千769円です。

次に第2款財産費第1項財産造成費第1目財産区有林造成費では予算現額9百35万8千円に対して、支出済額は8百66万5千806円で不用額は69万2千194円です。内訳としては、備考欄の財産区有林造成事業4百20万7千775円で、その主なものは財産区森林整備業務委託料84万1千500円で伊賀森林組

合へ作業道整備等他森林整備業務委託を行っております。境界測量業務委託料として76万7千800円で株式会社共同技術コンサルタントへ財産区有林の境界測量業務委託を行っております。

会計年度任用職員人件費4百45万8千31円は森林管理のための作業員3名を雇用しました。

続けて第3款公債費は、予算現額1万円に対し、支出はございません。また、第4款予備費についても同じく、予算現額10万円に対し、支出はなしです。

以上、歳出合計は予算現額3千1百77万2千円に対して、支出済額3千61万8千378円、不用額1百15万3千622円です。

最後のページです。実質収支に関する調書を11ページに掲載していますのでご覧ください。

以上で、歳入歳出の決算についての説明とさせていただきます。どうぞ、ご審査の方、よろしくお願いいたします。

(会長) ありがとうございます。ただいまの説明に対しまして、ご質問ございましたらよろしくお願いいたします。

(委員) 何点か教えて。貸付け用地の土地代の単価は条例か何かで決まっているのか。

(事務局) 土地借用の申し出があった時、その土地の固定資産税の評価額で貸付料を算出します。

(委員) 市役所で決まった計算方法があるのか。

(事務局) はい。

(委員) これだけ物価が上がって世間の地代が上がってきている中で、いつ値上げ交渉に行けるのか。また、伊賀市で決めた単価でゴルフ場等相手先はうんと言ってくれるのか。交渉事なのかどうか。

(事務局) 契約期間が終了する前年にその時の評価額で計算します。伊賀市で貸すとすればこんな金額ですと相手さんに伝えさせていただきます。

(委員) それで相手は「はい」というのか。太陽光にも貸しているでしょ。

(事務局) 太陽光は、太陽光の売電価格から相手さんの計算で、市の単価よりも高い単価での申し出があったのでそれでOKを出しています。

(委員) その更新年度というのは毎年度ではなく3年契約なり5年契約をして期間が切れたときに交渉に行くのか。

(事務局) そうです。

(委員) 次に、利子で30万円程の収入が入っているが。

(事務局) 基金が2億いくらかある中で、1億2千万円で公募公債を持っていてその利息が結構いいので、29万8千800円の利息となっています。

(委員) それはまだいい方なのか。

(事務局) いい方です。

(委員) 1億円で1%の利率でも1百万円ある。

(事務局) 今、そんな利率ではないです。

(委員) 今、一借りはいくらで借りているのか。

(事務局) 今、一借りをいくらで借りているのかは分からない。

(委員) 長期債はいくらで借りているのか。いくら何でもそこまで安くないと思う。0.1%とか0.2%とかではないのではないか。それなら、0.5%とか0.7%で市に貸せばいいのではないか。めったに使うことはないのだから10年貸してやってもいい。そんなことはできないのか。

(事務局) 繰替運用はできます。

(委員) そっちで貸した方が、ちょっとでも高いのと違うのか。1億円も貸していて30万円の利息は滅茶苦茶低いと思う。

(事務局) 共同発行市場公募地方債というのがあって、この令和3年度の利率はほとんどの月が0.1%代で、令和4年度で少し上がってきて、今年の1月が一番高く0.8%、2月は0.74%、3月0.75%という利率になっています。

(委員) 0.8%とか0.7%で今のうちの0.2%は高いのか。

(事務局) もちろん、今の公募公債は購入して相当経っている。購入当時は相応の利率でした。今年も公募地方債の購入を考えています。

(委員) はい。利息の高いところでしてください。

(会長) その他にないですか。ないようでしたら第1号議案について同意することとしてよろしいでしょうか。

(複数委員) はい。

(会長) 1億2千万円につきましては、運用方法のご検討の程よろしく願いいたしたいと思います。

(会長) 続いて、第2号議案の「令和5年度伊賀市島ヶ原財産区特別会計の10万円以上の支出行為について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

(事務局) 議案第2号財産区特別会計の10万円以上の支出行為について、資料をご覧ください。事業名は奥田林道法面復旧工事で約83万円の見積書が提出されています。6月初めの大雨で奥田西山線、奥田へ抜ける道の途中のボックスカルバート、大きなコンクリートのトンネルみたいになっているところを登ってすぐのところの法面が崩れて、車はどうか通れる状態ですが、延長15m、高さ3mほどが崩れています。

2ページ目にあるのが現場の写真ですが、この崩れた法面を1トン土嚢を3段積んで復旧する計画をしています。今後、予算措置から初めて年度内での完成を予定していますので、ご了解いただきたいと思います。

(会長) ありがとうございます。今の説明につきまして、ご質問等ございましたらよろしくお願いします。

(委員) 奥田へ抜ける道も財産区の土地なのか。

(事務局) 位置図の右左に通っているのが奥田西山線です。窪地みたいに折れ曲がった部分だけ登っていてそこが奥田林道の始まりになります。その辺りに財産区の山が点在しているような状態です。

(委員) この辺は、昔、ゴルフ場に売ると言っていたところか。

(事務局) そうです。財産区の山は売るのではなく貸し付ける予定でしたので残っています。個人所有の山は結構、三菱や飛島の名前に変わっています。

(会長) 他に何かありますか。よろしいですか。それでは特に質問もないようですから第2号議案に同意することよろしいでしょうか。

(複数委員) はい。

(会長) 次に報告事項として事務局から説明があるようですので、事務局よろしくをお願いします。

(事務局) その他で県単治山という資料を付けてあるのが1つ目です。三重県農林事務所から奥田地内での治山堰堤を補修しますという連絡が届いています。事業は三重県で全部してくれます。また、工事の日が決まれば、いつから入りますという連絡があると思います。財産区からは費用を負担することなく県で修繕工事を行ってくれると聞かせていただいています。

二つ目に、和歌山県西牟婁郡上富田町朝来財産区から視察に来させてもらえませんかという話が来ております。10月25日の予定で、一応、受け入れる方向で話しを進めております。時間は、午後からで管理者である市長と日程等調整中です。

(委員) うち先進地なのか。

(委員) 何を見に来るのか。

(事務局) 北部林に関しては、財産区として直接事業はしていませんが、県等に治山事業で山の手入れを結構してもらっています。あちらはそういった事業は全然されてないようです。雑木林で、ましてや民家の近くに区有林があって、その木が民家の屋根に倒れたとか塀を壊したとか、そんな話があるので、島ヶ原ではどんな風にされているのかと聞いてくれています。うちはそんな民家に近いところに財産区はないですよと話はさせてもらいましたが、一応お伺いして話を聞きたいということです。

また、うちは太陽光発電施設にも土地を貸しているので、朝来財産区もできればそのような事業に貸したいという思惑は持っているようです。それもうちが直接動いたのではなく太陽光事業者から言って来て、それなら貸しましょうかというだけのことだったので参考になるかどうか。

視察に来られるということで準備を進めさせてもらいます。視察には会長の同席をお願いします。

(会長) 皆さんも一緒に。

(事務局) 朝来財産区は、管理者の町長をはじめ、管理会は委員が7名で会長はじめ7名全員来てくれるとのことですので、うちの方も都合のつく方は来ていただい

たらと思います。

上富田町朝来財産区はうちよりも多い50ha 持っていて、ほとんどが雑木林ということです。うちは、平成の大合併の時に財産区ができましたが、朝来財産区は昭和の大合併の時にできたようです。

(事務局) すいません。もう一件、今言っていた奥田林道のもう少し奥の方で関西電力の高圧線が走っています。そこに支障しかけている木があるということで関西電力が伐採してくれます。それに伴って、伐採木の補償料が約90万円支払われる予定になっています。

(副会長) 下から伐ってしまうのか。支障になる部分だけを切るのではないのか。

(事務局) 最初、支障になる部分だけを伐ると言いましたが、そうすると枯れますよね。それは困るので、うちとしては下で伐ってくれと、その代わりうちで植林しますという条件を付けたら、それで了承してくれました。

(会長) 植林しないといけない程の広さになるのか。

(事務局) また雨で崩れたとか、土砂が流出したとかでは困るので植林だけはしておきたいと思います。

(副会長) 伐採木の処分もしてくれるのか。

(事務局) 伐採木の処分は、なるべく搬出しやすいところへ出してくれるようお願いしようと思っています。下まで出してきてくれたら森林組合も助けてくれると思いますし、欲しい人には取りに行ってもらってもいいと思います。

(会長) 最後に次回のお話をするシナリオになっているけども、今年、予算で100万円ついた地域振興負担金について、要綱か、補助要綱なのか、そこら辺の話しを決めておかないと今年の分を流してしまうことになるのではないのか。そこら辺、どう考えているのか。

(事務局) 財政課とも話をしましたが、負担金なので補助要綱として何か作っておく必要があるか尋ねましたが要らないということでした。どんな事業を対象とするか等内規のようなものでも作っておいた方がいいかと聞いても、何も要らないということでしたので、地区振興になるような事業でちょっとお金が足りないというような場合は相談に来てもらったらいいと思います。

(会長) すいません。次回ですけども、予定される議案は令和5年度の補正予算と6年度の当初予算になると思います。2月の初旬ごろということですけども、それでいいですか。また、新たに何かあれば、予算要求段階で議論する場もあるかもしれません。事務局としては特に何も考えてないですか。

(事務局) 10月25日の視察の時にでも。何かあればみなさん寄ってくれる時を利用して話ができればと思います。

(会長) 予算関係等で、みなさん、もし何かあれば10月の時にということで。

本日、予定しておりました議案等につきましては以上でございます。

今から北部林の巡視に向かいます。玄関前に公用車を準備しているようですので

そこへ乗車いただきます。巡視終了後、閉会としますのでよろしくお願いいたします。
す。ありがとうございました。

(事務局) ありがとうございました。

2023年 8月 日

議事録署名

(会 長) _____

(署名委員) _____

(署名委員) _____